



涙もろくなった。

「はじめてのおつかい」なんてもうティッシュ一箱使い切る勢いである。

(タイトルの如く子どもがはじめてのおつかいをするのに密着？するテレビ番組ね)

先日、録画しておいたものを観たが、親の気持ちにも子どもの気持ちにもなり、

「うんうん、がんばったねえええ…」とか「そらそうじゃあ、心配でたまらんわね～うんうん」とか、愛してやまないこたつでぬくぬくしながら、一人テレビに向かってしゃべりかけて大号泣だった。

子どもをもった経験はないから、子育てが本当はどんなものなのかはわからないし、自分が初めて一人でおつかいに行ったときにハプニングがあった記憶もないから、それぞれ出てくる人たちの本当の気持ちはわからない。でも、どこからか自分の見聞きしてきたもの、経験してきたことをパズルの様につなぎ合わせ、登場人物たちの感情を想像している。

(余談であるが、初めて一人でおつかいをした時のことは覚えている。4才ぐらいだった。特に何の問題もなくすんなり事を終えたが、途中で母親が後ろからついてきているのに気づいた。4才の私は今より百倍大人で「まったく母ちゃんは…」と知らないふりをした。)

自分の経験したことではしかモノは見ることはできないし、語れない。けれど、経験が増えていけば、それを糧に想像することができる気がする。他人の苦しみや喜びでも「ああ、あの時の自分のあの気持ちと似てるのかな」とか、無意識だけど手繰り寄せながら、目に見えないことも想像できる。

だから、年をとると涙もろくなるというのかもしれない。そして、私も涙もろくなったのかもしれない。誰も経験したことのないことや、色んなことが日々起こるし、そんな中どんどん受験色が迫ってきているけれど(私自身も0学期集会からなんだか完全に受験生の気持ちになっているから不思議です…)、自分のことだけに目を向けず、他人の気持ちやら目に見えないものに対しても想像する心の余裕を持っていたいなと思う。

## 土曜日・日曜日、不要不急の外出は控えましょう。

### 週行事予定表

(2/14～2/27)

月	日	曜	行 事 予 定	FT	課外	備考
2月	14	月		○	×	8:15 登校
	15	火	学年末考査	×	×	8:15 登校
	16	水	学年末考査	×	×	8:15 登校
	17	木	学年末考査	×	×	8:15 登校
	18	金	学年末考査	×	×	8:15 登校
	19	土	土曜講座 A			8:15 登校
	20	日	英検 2次Ⅲ			
	21	月		○	○	7:25 登校
	22	火	3年共通テスト後特編終了	○	○	7:25 登校
	23	水	天皇誕生日			
	24	木		○	○	7:25 登校
	25	金		×	○	7:25 登校
	26	土	共通テスト早期模試(2年)			7:25 登校
	27	日				

※朝課外のある日は7時25分校門通過、朝課外のない日は8時15分校門通過を厳守しましょう